

HISTORY

1979年

三ツ富士繊維工業株式会社として設立。

1980年

開発をはじめ、導電性ネット、テープなどの販売開始。

1995年

米国銀めっき製造会社と独占販売契約を締結。

1956年

創業者 三寺富士二が西陣帯工場として創業。



1999年

第14回日本心臓ペースング学会にて
“心臓ペースメーカー防護服”を発表、展示。

2008年

AGposs®が国際宇宙ステーションにおける宇宙飛行士の
下着素材として採用。国立台湾遷移研究所(TTRI)と
コラボレーション契約を締結。

2015年

ミツフジ株式会社に社名変更。第1回ウェアラブルEXPOにて
「皮膚非接触型センサーシャツ」を出品。

2002年

銀めっき繊維の総合ブランドとして
AGposs®を商標登録。



詳しくはこちら

カスタマイズ可能な
銀めっき導電性繊維

AGPOSS

エージーポス



2017年

米国ラスベガス開催の世界最大家具見本市「CES2017」にて、
hamon®を出展。
東京都千代田区に東京本社及びショールームを開店。

2018年

福島県伊達郡川俣町に福島工場を建設し、ウェアの製造を開始。

2020年

個人のお客様向けに、自社初のhamonAGプロダクトを開発・販売開始。

2016年

法人のお客様向けに、自社初のIoT
最終製品サービス「hamon®」を発表。



詳しくはこちら



hamon®

ウェアラブルIoTソリューション繊維から
クラウドまでワンストップ開発。
ウェア、トランスミッタ、アプリ&クラウド、
アルゴリズムをすべて自社開発

2019年

G20の大阪サミットにて日本の革新的技術としてhamon®を展示。

2020年

産業医科大学、前田建設工業株式会社と3社共同で、心拍情報から
深部体温上昇変化の推定ができる「暑熱リスク」アルゴリズムを開発。

2021年

暑熱リスク検知に特化した
どこでも簡単に使えるリストバンドを開発・販売開始。



詳しくはこちら



hamon band

産業医科大学とミツフジが開発した独自の
アルゴリズムで暑熱リスクを検知。

2022年

体動ノイズを大幅に減少させる
ウェアラブルセンサーの開発に成功。



詳しくはこちら



MITSUFUJI O1

高性能銀めっき導電性繊維AGposs®を使用した
導電布とシリコーン樹脂系導電ペースト技術
を用いたセンサー

2022年

LTE通信機能を搭載した遠隔管理ができる
スマートウォッチを開発。



詳しくはこちら



MITSUFUJI O3

暑熱リスク・健康状態など、4つのアルゴリズム
を搭載した一元管理できる
スマートウォッチ

会社名 ミツフジ株式会社

事業内容 銀めっき導電性繊維AGposs®
ウェアラブルIoT製品の開発

設立 昭和54年(1979年)3月

代表者 三寺 歩(代表取締役社長)

所在地

京都本社 : 京都府相楽郡精華町光台1丁目7けいはんなプラザラボ棟13階

R&Dセンター: 京都府相楽郡精華町精華台7丁目5番地1

けいはんなオープンイノベーションセンター

東京オフィス: 東京都千代田区大手町1-2-1 Otemachi Oneタワー6階

福島工場 : 福島県伊達郡川俣町鶴沢雁ヶ作91



お問い合わせ